

人と社会の豊かな未来を創造する

モノづくりフェア2023

日刊工業新聞社は18～20日の3日間、福岡市博多区のマリンメッセ福岡で産業見本市「モノづくりフェア2023」を開く。自動化や省力化による製造業の生産性向上を後押しする最新の製品や技術、サービスを紹介する。モノづくりの今とこれからの体感する多彩な特別イベントも連日開催する。

つくるをつくる 現場が世界を変える

きょう開幕

10月18～20日
マリンメッセ福岡



来場者でにぎわう「モノづくりフェア2023」の会場

今、九州のモノづくりから目が離せない。九州には1000社を超える半導体関連企業がある。これまでも「シリコンアイランド」と呼ばれ、自動車関連産業と双璧をなす基幹産業となってきた。

半導体受託製造で世界最大手の台湾積体電路製造（TSMC）が、24年稼働に向けて工場建設を進める。まさに熊本を中心に半導体産業の新たな興隆が起きつつある。

この大きな潮流の中で、国内外から555の企業・団体が出展し過去最大規模でモノづくりフェアが開催される。今年で39回目を迎えた。

今回は「つくるをつくる」現場が世界を変える」をテーマに据えた。注目される半導体に限らず、九州は自動車などのサプライチェーン（供給網）をはじめ、素材、商品、

設備、システムそして人材やサービスといった多様な要素が、モノづくり関連企業が深く広く層をなしている。

一方で産業界はデジタル変革（DX）や脱炭素化、持続的な社会への転換といった大きな変化の渦中にもある。こうした時代の要請に応えることが必要条件であり、課題にもなりつつある。

ただ現場を擁するモノづくり企業にとって、これらの実現は容易なことではない。しかし製造業の要衝である現場を変化に導くことができれば、現場が世界を変える起点となる。

18日は自動車関連で、「自動車部品業界のカーボンニュートラル（CN）への取り組み」をテーマに、2部制で日本自動車部品工業会（JAPIC）の副会長を務める竹本和雄氏が講演する。

多彩な特別イベント連日開催

「つくる」に携わる人々のための、現場で手に取ることのできる新たな「つくる」を、多くの来場者が見つけられるはずだ。

今後もモノづくりフェアは九州地域内外の産業発展に貢献する展示会を目指す。

会場は「モノづくり」をはじめ、「DX」「3次元設計・開発・プリンター」「九州

の多彩な特別イベントも必見だ。



九州の産業動向を話題にした特別セミナー会場



イベント「Eトロボコン2023」モノづくりフェア杯会場

開催概要

- 会期＝10月18～20日／10：00～17：00（最終日16：00まで）
 - 会場＝マリンメッセ福岡A・B館（福岡市博多区沖浜町）
 - 入場料＝1000円（事前来場登録者は無料。事前来場登録は展示会ホームページから）
 - 展示会規模＝555社・団体
 - 来場者＝2万人（予定）
 - 無料シャトルバス＝会場⇄JR博多駅筑紫口（新幹線側）
 - 主催＝日刊工業新聞社
 - 後援・協賛＝九州経済産業局、福岡県など72団体
- ★最新情報…展示会ホームページ
(<https://www.nikkanseibu-eve.com/mono/>)

「マイクロ化総合技術センター」における半導体人材育成とリカレント教育」「福岡半導体リスキングセンターの取り組み」を紹介する。

AI関連では、特別セミナー「生成AIはわれわれの生活をどう変えるか」を実施。このほか、省エネルギーでは「令和5年度省エネ診断・技術事例発表会」「コスト削減と脱炭素の同時達成を支援します」を行う。

19日は福岡県産業技術センターが「令和5年度研究成果発表会」を開催。20日は「九州座談会シリーズ」最新のロボットSier動向ロボットSierについて語り合う。

19、20の両日は地元企業の自動車産業への新規参入・取引拡大の促進を図る個別商談会「九州自動車部品等現調化促進商談会」を開く。

窒化アルミヒータ

Hi-Watty Light (標準品)

- 特徴
- 高速昇温、高速降温可能
 - 金属アルミに近い熱伝導率
 - 熱膨張率が小さい
 - 電気絶縁性が高い
 - 優れた耐食性
 - 低コスト
 - 短納期

- 仕様
- ヒータ寸法：□5mm～□50mm
 - 最高使用温度：500℃
 - 使用電圧：100V、200V対応
 - 熱膨張率：180Wm・K以上
 - 熱膨張係数：4.8×10⁻⁶/℃
 - 体積抵抗率：2.61Ω・cm

ワッティー 株式会社 熱システム事業部 〒252-0331 神奈川県相模原市南区大野台4-1-71 TEL.042(704)5352
お問い合わせ・お申込み先アドレス info@watty.co.jp

HIWIN

経年使用でも揺るがない
自社製パーツ搭載のタフネスモデル
ウエハ搬送ロボット

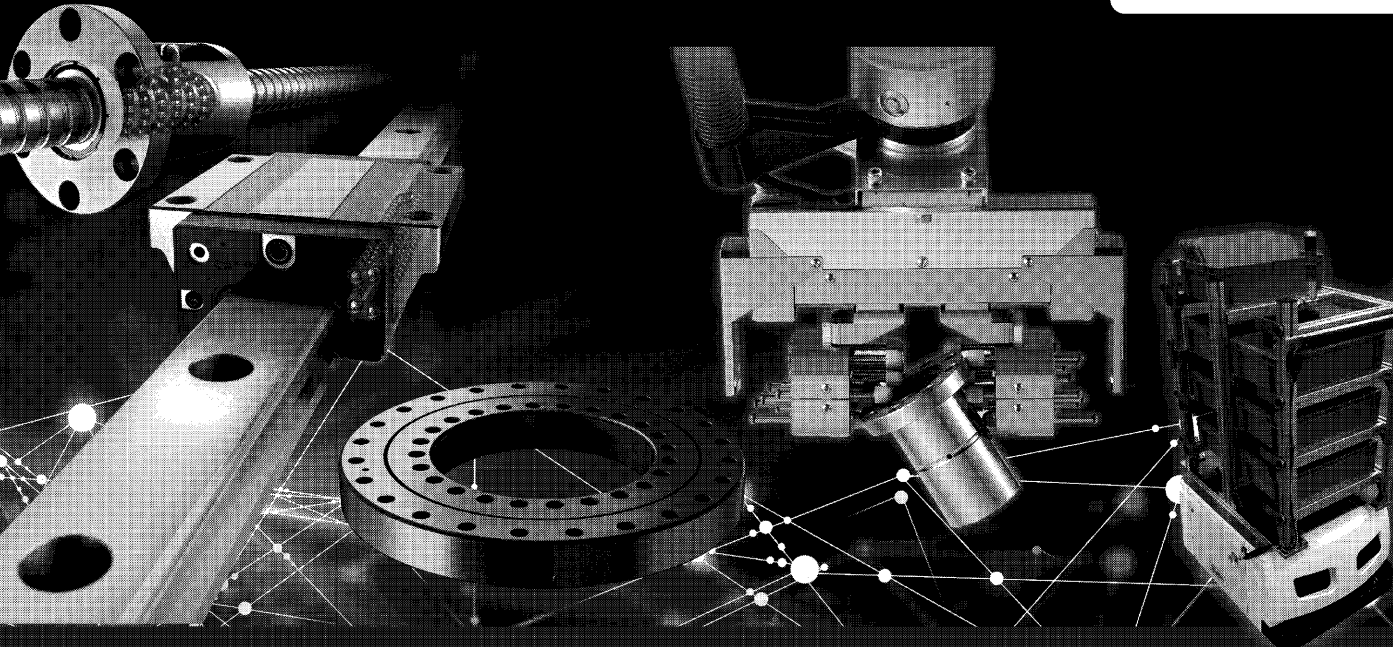
ハイウィン株式会社 メールでのお問合せ＜24時間受付＞ info@hiwin.co.jp
神戸本社：兵庫県神戸市西区井吹台東町7-4-4 ☎078-997-8827
グローバル本社：HIWIN TECHNOLOGIES CORP. 台湾40852台中市精密機械園区精科路7号

THK

最先端の自動化

期待を超える 革新への“動き”

モノづくりフェア2023
に出展いたします
会場 マリンメッセ福岡
小間番号 A館 AS-1



OEE（設備総合効率）最大化プラットフォーム OMNI edge

部品予兆検知AIソリューション

工具監視AI
ソリューション

THK株式会社 マーケティングPR部 TEL 03-5730-3845 www.thk.com

Official Partner of
Major League Baseball

人と社会の豊かな未来を創造する

モノづくりフェア2023

注目の技術・製品・サービス

九州域内外から555社が出展し、過去最大規模で開催する今回のモノづくりフェア。選りすぐりの技術・製品・サービスが一堂に集結する中、注目の展示内容を紹介します。

L I G H T z



設計業務支援システム「blooplinter」(画面は開発中のもの)

【ブース番号】 BN-42

設計業務支援システム「blooplinter」(ブループリンター)は、熟練者の思考ノウハウを有効活用し、技術を用いて、さまざまな業界で熟練者(スペシャリスト)の知恵を活用した課題解決を図る新たなシステムを提案している。

品を形状検査し、生産性を考慮した設計を流で可能にする。新規部品への転用が容易となり生産性向上に貢献する。

設計業務支援で生産性向上に貢献

ウィットシステムズ



IoT遠隔監視プラットフォーム「DATAvis(データビス)」

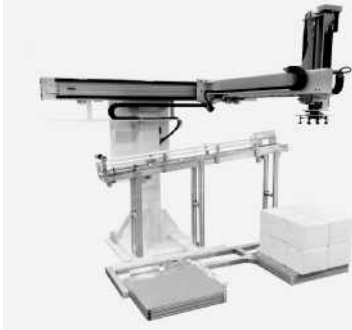
【ブース番号】 BS-26

スマート保全やメンテナンス省人化

ウィットシステムズは、設備監視制御システムやIoTシステムを構築し、コンピュータのコンサルティングも行。水道設備などのインフラ分野に強い。

期間中はIoT遠隔監視プラットフォーム(基盤)「DATAvis」からデータを収集し、運転状態をパソコンやスマートフォンでいつでも把握できる。人員の割り当てを効率化し、スマート保全やメンテナンス作業を省人化する。手軽に始められるお試しプランもある。

T H K



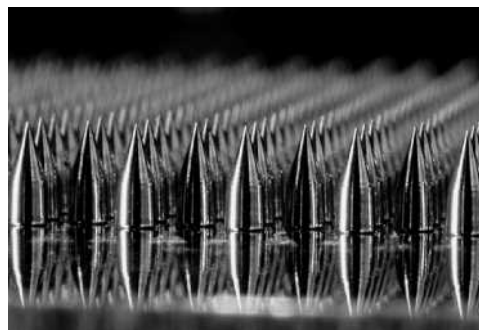
パレタイザーユニット

【ブース番号】 AS-1

生産性向上へロボ・AI・IoT提案

THKは革新的な直動技術で開発した各種ロボットと生産性向上につながる人工知能(AI・IoT)モノのインターネット) サービスを展開する。複雑な形状のワークを安定して吸着・把持が可能なロボットハンド「T-NH」、ロボットテーブルで自律移動が、そしてユニットソリューションでモノづくり現場のニーズに応えるとともに、「最先端の自動化」の実現に貢献していく。

米山金型製作所



マイクロニードルマスター ロケット形状: Φ0.5mm×高さ1mm 材質: ステンレス材

【ブース番号】 AE-61

特殊成形技術で試作サービス

米山金型製作所の微細加工技術は充実した設備と環境、長年培ったノウハウを軸に、多くの研究開発分野で採用され、その技術力を高く評価されている。特に医療系マイクロニードルマスターの実績はトップクラス。また1台1単なトラブルに対応する設備をそなえる。

トライ&エラー期間を短縮し、量産化まで手厚く支援するサービスが売りとなっている。

ハ光オートメーション



ミリ波CTスキャナー

【ブース番号】 BS-36

最適な自動化・省人化を提案

ハ光オートメーションは、自動制御装置の設計製作や各種検査装置の開発技術が強い。センサーやロボット、アプリケーションなどさまざまな機器を組み合わせ、顧客に対して最適な自動化・省人化を提案する。

設備の改造・更新の相談を受ける中で、豊富なノウハウを指し続ける。

・経験を生かし、事前検討・調査から課題抽出・打ち合わせにて、お客さまに寄り添った対応を進める。少子高齢化による人手不足や熟練技能者の不足がクローズアップされる中で製造・検査の自動化に向けた課題に的確に顧客が抱えるさまざまな課題の解決に貢献していくことを目指す。

ワッティー



窒化アルミヒーター Hi-WaTTY Light (標準品)

【ブース番号】 AE-15

得意技術生かしカスタム製品製作

ワッティーはヒーターと液面レベルセンサーを展示する。ヒーターは面状発熱体(ポリイミド、シリコンラバー、マイカ)を得意としており、顧客の仕様に合わせてカスタム製品の製作実績がある。急速昇降温対応の窒化アルミヒーターに加え、粉体や粘性の液体を検知できるレーザ式センサーやフロート式センサーで検知できる静電容量センサーを新たに紹介する。

ケイ・エム・ケイ



モノづくりの最先端を目指す宇城工場

【ブース番号】 AW-1

九州まとまる商談会

熊本・宇城市に新工場、生産体制を強化

マシン・アイランドグループのケイ・エム・ケイは新たな生産拠点を熊本・宇城市に構え、モノづくりの最先端を目指す。新工場には5軸加工機などマシニングセンター5台、旋盤6台、平面研削盤、ワイヤ放電加工機など最新機種の備え、高難度品の製造に取組む。グループ全体で装置設計、部品加工、製品板金、組み立て、現地据付・調整までの一貫生産体制を強化する。

SDGsの取り組みを加速させる中、事業継続計画(BCP)を評価・認定する「レジリエンス認証」を取得。そのほか地中熱を利用した24時間換気システム「ジオパワーステム」を採用し、エアコンの使用量を3分の1に削減するなど、工場環境を整えた。

ひょうご産業活性化センター



前回の出展ブース

【ブース番号】 AW-13

脱炭素の取り組み・水素利活用事例紹介

ひょうご産業活性化センターは兵庫県が設立し、同県内の中小・小規模事業者が経営の相談などの幅広いサービスを展開する。

ブースではカーボンニュートラルに取り組み兵庫県内のモノづくり企業5社の製品を用いた事業展開についてと題するセミナーを開催する。

脱炭素化に向けて、水素への期待が高まっている中、兵庫県および日本における水素利活用の見通しを考える。

ハイウィン



ウエハー搬送ロボット

【ブース番号】 AS-12

自社開発で高性能・リーズナブル実現

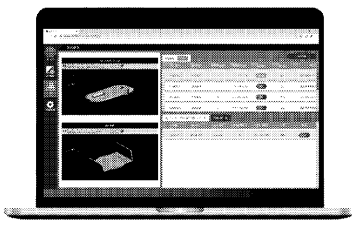
ハイウィンは業界最薄クラスのダイレクトドライブ(D)モーターやウエハー搬送のコンパクト設計になっている。など豊富なラインアップで半導体システムを提案する。主要コンポーネントも自社で開発製造をしており、ウエハー搬送ロボットは自社製のDDモーターやクロスローラーベアリングを搭載して高性能とリーズナブルを実現。

ウエハー搬送ロボットは自社製の単軸ロボットモジュール搭載のコンパクト設計になっている。神戸と東京にロボット技術センターを設置。ユーザーに社を大切にすることをモットーにアフターサービスはもとより、自動化システム導入におけるビフォーアフターサービスの体制も整えている。

匠のナレッジと過去実績で現場革新!

2023年10月 トライアル版スタート

手戻りを削減し検討リードタイムを 1/4 に短縮!



blooplinter (ブループリンター)は3Dデータから過去実績を引き当て、熟練者の思考ノウハウを紐づけることで有効活用をするソリューションです。設計から製造までの作業工程における手戻りや検討漏れを削減し、リードタイムの最長化を実現します。



https://pr.blooplinter.com

非破壊検査装置 VisibleSense ビジブルセンス

- セラミックス成形品の欠陥ロス防止
- 数値とカラーコンター図で品質不良の流出防止
- 混練状態の可視化で品質安定化に寄与

モノづくりのすべてにこたえ続ける

ハ光オートメーション株式会社

〒811-2304 福岡県糟屋郡粕屋町仲原 2753-5
TEL 092-611-5751 FAX 092-611-5747
https://www.hacmat.co.jp

スモールスタートで始める IoT データ収集と見える化

設備監視システム

- ・上下水道施設・し尿処理施設・ごみ焼却施設・変電施設

IoT システムの開発

- ・稼働管理システム・クラウドシステムの開発
- ・エッジコンピューティング開発

コンピュータシステムのコンサルティング業務

- ・VPN、ネットワーク構築・DXシステム構築支援

ウィットシステムズ株式会社

TEL:092-433-8284 Email:sales@witsys.co.jp

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-17-5ARKビル7F
https://www.witsys.co.jp/

超微細加工なら...

ミクロンの最高峰へ ±0.001mmのものづくり

Y.MOLD 有限会社 米山金型製作所

〒399-3304 長野県下伊那郡松川町大島 402-12
TEL:0265-36-5476 FAX:0265-36-6309

小間番号 A館 AE-61

兵庫県での新たなビジネス展開を支援します!!

ビジネスマッチングや企業立地の支援サービスなど、兵庫県での新たなビジネス展開をお手伝いします。

ご来場をお待ちしています!

小間番号: AW13にて出展中

〈セミナー開催〉「水素エネルギーを利活用した事業展開」
10月19日(木) 14:00~14:45 セミナー会場C

世界的な脱炭素化の流れの中、新エネルギー、特に水素への期待が高まっている。日本は国を挙げて水素エネルギーの実現を進めているが、とりわけ兵庫県は、多くの水素関連企業を抱え、産官学が連携して水素利活用を進めるとともに、国の実証プロジェクトも多く実施されている。それらを踏まえ、兵庫県や関西、さらに日本における水素利活用の見直し等を紹介する。

公益財団法人ひょうご産業活性化センター

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-8-4
神戸市産業振興センター 1階・2階・7階
TEL: 078-977-9070(代)

ひょうご・神戸投資サポートセンター

〒651-0083 神戸市中央区浜辺通5-1-14
神戸商工貿易センタービル4階
TEL: 078-271-8400

講師: 丸田 昭輝 氏
株式会社テクノバ

人と社会の豊かな未来を創造する

モノづくりフェア2023

九州にモノづくり企業が集結！ 今回のモノづくりフェアでは九州域内外から各県支援機関・団体が後押しするモノづくり企業が多数出展する。半導体産業の動きが注目される九州だけに販路拡大が目的だ。一方で九州の支援機関も負けていない。商業、サービス、革新事業の販路拡大を後押しするため、「九州まとまる商談会」を初めて企画した。一体感ある共同展示ブースで来場者に訴求する。



今回、全国の支援機関・団体からは、北は茨城県から南は沖縄県まで幅広い地域から約30の団体が出展する。各県とも特色ある産業集積で培った技術や製品、サービスなどを武器に九州で販路拡大に挑む。また、日本工作機械工業会をはじめ、日本ロボットシステムインテグレーション協会、JASRA組込みシステム技術協会、日本環境協会といった各業界団体も存在感を示す。さらに日韓産業技術協力財団には日本とアジアの懸け橋役としての期待が高まる。

いばらき中小グロ―バル推進機構からは茨城県内の大手企業や原子力研究所などを支える企業群が、東京都墨田区からはゴム製品メーカーの団体「墨東ゴム工業会」が出展する。

培った技術・製品・サービスで販路拡大

九州の一体感 まとまる商談会

企業間連携の取り組みも見逃せない。ロボット関連産業の振興を目指す長崎県内Sier組織「長崎県次世代情報産業クラスター協議会」が連携事例をアピール。福岡市機械金属工業会も会員による共同展示を行う。

九州まとまる商談会ブースは、福岡県中小企業振興センターや佐賀県産業振興機構佐賀県産業イノベーションセンター、長崎県産業振興財団、くまもと産業支援財団、大分県産業創造機構、かごしま産業支援センターが参加する。

約50の企業が集結した共同ブースは圧巻。半導体や自動車関連産業で培った機械、金型、板金、樹脂加工などのモノづくり・商業・サービス・革新事業をPRする。



熱が入るPR（昨年の会場）

Onlineコネクト!

モノづくりフェア2023

「モノづくりフェア2023」では、福岡市内のリアル会場に加えて、ウェブ展示会「Onlineコネクト!」を同時開催。来場前に出展者の製品情報をオンラインで確認し、リアル会場で実際に見て触れることで深い体験の獲得を目指す。ここではウェブとリアルのブースに同時出展する企業を紹介する。

注目の出展企業 クラマ

工作機械商社のクラマは、大手メーカーをはじめとする製造業を自動化や効率化の面から支えています。本社を置く福岡で毎年出展する「モノづくりフェア2023」では、国内や世界各地から集めたオンリーワンの製品や知見を発信。河村太社長は「新たな出会いを広げたい」とブースへの来訪者を待っています。

クラマ リノベ プロジェクト
KURAMA RV (renovation) PJT (project)



【ブース番号】
AE-1



社主 河村 太氏

広がる顧客のニーズに応える

コロナ禍が明け、河村社長は国内外の展示会を回る中で、情報を求める来場者の勢いを感じており、「情報を提供する側も、よりよい情報を取りにいかねばならない」と気を引き締めます。さらに「すでにあるものは当社以外にも買える。クラマにしかできないものでモノづくりを支えたい」と力を込めます。

引き合いが増えているロボットを中心とする自動化案件については、引き続き積極的に展開。納入やシステム構築までのスピード感を大事にしています。このほか製造現場での活用が広がる3次元プリンター分野では、最新の金属積層について多数の製作サンプルや詳細な資料を展示する予定です。

またモノづくりフェアにおけるクラマブースの恒例となった旧型車の展示。例年、イタリア・フィアットの「500（チンクエチェント）」が耳目を集めますが、今回は同じフィアットでも1959年製の赤い小型トラック「1100 OT/N」が登場。荷台に「500」を積載できるように改造した



1959年製のイタリア・フィアットの赤い小型トラック「1100 OT/N」をブースに展示する

モデルで会場を彩ります。顧客対応や納期において、小回りが効く迅速な対応を売りにするクラマ。広がる顧客のニーズに応えるべく、新分野の展示も強化します。コストをより低減できる中古車（高圧受電設備）などを活用したリノベーションサービスの提案です。河村社長は「より多くのお客さまのお手伝いができる。距離を縮めて期待に応えたい」と、モノづくりに対する貢献をさらに広げていきます。

問い合わせ

〒812-0893
福岡市博多区那珂6の24の13アルパビル2F
TEL: 092-575-1161 FAX: 092-575-3660
ホームページ: <http://kurama1979.com>
E-mail: kurama@kurama1979.com

MACHINE ISLAND GROUP



地域にあって、地域の壁を打ち破る。
40周年を越えて、さらなる挑戦を続ける、私たちの物語



株式会社九州プレジジョン 朝倉工場

株式会社九州カクミクス 玉名工場

株式会社ケイ・エム・ケイ うきは工場

株式会社ケイ・エム・ケイ 松橋工場

株式会社ケイ・エム・ケイ 宇城工場

宇城工場 5軸複合旋盤「NTX1000」

宇城工場 5軸加工機「PX30i」

宇城工場 機型マシニングセンタ「YBM7T」